

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : ひまわり

作成日 : 平成23年2月4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	410	運営推進委員会は定期的に行われ活発な意見を頂いている。しかし家族の方の参加が殆ど見られていない。又ホームの行事への参加もない。入居しての安心感が疎遠になっているケースが多い。	運営推進委員会や行事に家族の方の参加が出来る。	日頃から家族の方とのコミュニケーションをよくしておく。 行事の前日には家族へ電話してお誘いする。基本的には担当スタッフが電話する。 随時発行している「ひまわり便り」を今後も発行してホームへの関心を持ってもらう。	6ヶ月
2	33	入居者のADLが低下して重度化している。家族の方の希望と方針で終末期も入居となっているが、専門知識がなく、特に夜勤での不安感が強い。	救急時の対応を全員が出来るようにする。	3月6日(日)上益城ICLS(ACLS基礎)G2005コース研修予定となっている。研修後勉強会時復講を行い、救急時の対応を全員が学び会得する。	6ヶ月
3	35	避難訓練は法人として共同で行っている。自主訓練と違い責任感が薄れがちである。今までは災害時の備蓄がなされていなかった。	当施設内だけで自主訓練を行う。 ホームの裏側のフェンスを改造して緊急時の避難出口を確保する。	法人が行う避難訓練が6月12月。8月に当施設だけの自主訓練を行う。 フェンスに関しては業務委員会、安全管理委員会でも何度も議題として提案し改善できるようにする。備蓄は2月8日に潤幸会で一括購入予定。	10ヶ月
4	40	入居者の殆どが好き嫌いなく摂取できている。肉が硬くバサバサしているメニュー時苦情が出たことがある。	食材 メニューの変更	2月3日の休職委員会で、お店と交渉して今後はロースへ変更となり、今後のお肉のときは摂取状態の様子見ることとする。 現在好き嫌いなく摂取できているが、嫌いなものに対しては管理栄養士に伝えて食材の変更を依頼	2ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。